

WHERE BUSINESSES GROW

ヒルズボロの出来事 — 2015年

オレゴンで5番目に大きな都市であるヒルズボロ市は、ポートランドのダウンタウンから29キロメートル西に離れた場所にあります。ヒルズボロはポートランド・メトロポリタンエリアの重要な構成をなすひとつの地区にあたり、220万人の人口を占める地域の一画です。市の人口は9万5千人以上で、2035年までに人口はさらに20%増える見込みです。

2009年から2014年にかけてポートランドの地域は全米で最速の25%の人口増加を経験しました。この地域でのアメリカ国内のテクノロジー生産量は、カリフォルニア州のサンノゼに引き続き、全米第2位になっています。ヒルズボロは、生産とテクノロジー業界に長けた経済の基盤を持ち、これからもポートランド・メトロポリタンエリアの、そしてオレゴン州の経済のエンジンであり続けることでしょう。市の雇用数は2035年までに50%増える見込みです。

ヒルズボロはシリコンフォレストの中心にあり、インテル、クオヴオ(トライクエントセミコンダクタ)、ジェネンテック、FEI やソーラーワールドなどのオレゴン内では最大級のテクノロジー企業がヒルズボロを拠点にしています。日本やヨーロッパなどの国際企業による投資が後を絶えません。ヒルズボロの雇用の35%がテクノロジー業界からのものです。

今ではデータセンターもヒルズボロを拠点とし始め、過去数年だけでアドビ、インフォマート(フォーチュンデータセンター)、T5 データセンター、デジタルリアリティトラストやヴィアウエストなどのワールドクラスのデータセンターが建設されました。また、3つの太平洋横断ケーブル局、タタ、アラスカコミュニケーションズ、そしてベリゾンTPEがヒルズボロで終結させ、アジアから太平洋岸までミリ秒単位のデータ接続と容量を提供します。

市は、既存企業をサポートし、新しい企業にコミュニティに来ていただくために、世界クラスの経済になるまで成長させることに全力を尽くしています。私たちのビジョンはハイテクイノベーションのための世界クラスのロケーションにすることです。



■ 経済発展

- ・ 2014年、ポートランドメトロポリタンエリアでの雇用の増加は2.9%でした。(32,300の雇用が新しく生まれました)
- ・ ポートランド・メトロの失業率は6.1%であり、ヒルズボロの方が低く5.4%でした。
- ・ インテルの拡張が続き、昨年だけで297,290 m²以上の建屋が建設されました。
- ・ アメリカに10ヶ所、イギリスに3ヶ所の拠点を持つエンターテインメント会社のトップゴルフが5,110平方メートルある施設を6ヘクタールの土地に建設すると発表しました。この計画でユニークなことはトップゴルフのボールすべてにプログラム可能なRFIDシリコンチップが埋め込まれ、個人のプレーヤーにコードが割り当てられることです。この施設は2016年初めにオープンする予定です。
- ・ ナイキはオレゴン州に本社を持つ会社としては最大で、フォーチュン500に入る会社で、ヒルズボロの東に位置しています。本社の拡張プロジェクトの建設工事が1月に始まり、139,355平方メートルの敷地に推定150万ドルの投資になります。2012年からナイキは2,000人以上の従業員を本社で新しく採用しました。
- ・ ヒルズボロ市はヒルズボロテクノロジーパークでのインフラ発展を融資します。2016年には多様なユーザーのために312ヘクタールの工業用地が多様なサイズで利用可能になります。
- ・ ブルッキングス・インスチテュションやJPモーガン・チェースのデータによるとヒルズボロからの輸出は2013年度ポートランドメトロエリアの経済総産出量の17.4%あたり、アメリカ国内トップ100のメトロエリアの中で第11位に輝きました。
- ・ ハイテク製品がこの輸出ナンバーをたたき出したその理由になります。トップ3の輸出セクターは半導体、コンピューター機器、そして精密機器です。これらすべてがヒルズボロのテクノロジー・クラスターの主要要素であり、182億ドル、地域の総輸出額の68%を占めます。半導体は110億ドルで輸出額全体の42%を占めています。



クラスAマイナーリーグであり、アリゾナ・ダイヤモンドバックスの下部チームであるヒルズボロ・ホップスは、去年の夏に新しい4,500の観客数のあるヒルズボロ・パークで試合を行い、チーム結成2シーズン目にして、2014年度ノースウェストリーグのチャンピオンチームに輝きました。

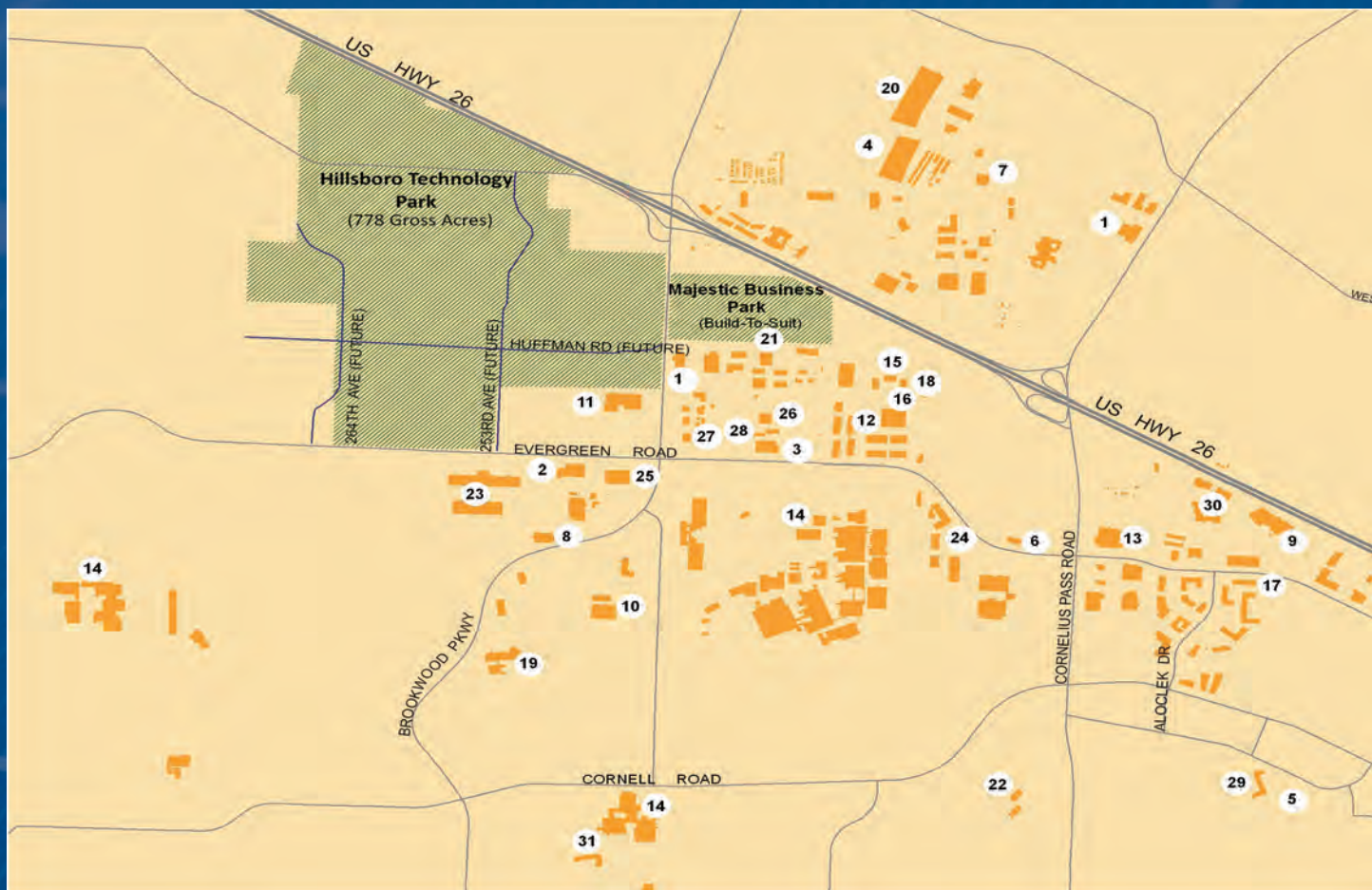
■ 交通機関

- ・ 3,000万ドル分の改善が施されたUSハイウェイ26ブルックウッドインターチェンジは2015年夏に完成できる予定です。
- ・ ブルックウッド・パークウェイの拡張もエバークリーンロードとUSハイウェイインターチェンジの間に施されます。道路のレーンが両方向に2つ増えることになり、工業地帯の交通をよりスムーズに進めるようになるこの工事は2015年の夏に完了する予定です。
- ・ コーネリアスパス・ロードの拡張プロジェクトは交通と成長が予定される地域とをスムーズに結ぶための設計段階にあります。このプロジェクトはコーネリアスパス・ロードを両方向3レーンずつ、中央にターニングレーン、自転車レーン、そしてさらには交差点の改善と交通信号の追加も施されます。ヒルズボロテクノロジーパークにおける開発につながる道路の建設工事は2016年の春に始まります。

■ 公安

ヒルズボロ警察署と消防署をサポートするため、ハイウェイ26近くに公安トレーニング施設が市が所有する11エーカーの土地に建設されます。この建設は400万ドルの費用で、早ければ年末までにオープンできる予定です。警察署と消防署の署員は舗装された広大な駐車場、複数階ある構造物消防訓練を行うためのタワー施設、そして警察の戦術シミュレーションのための倉庫を含む4エーカーのトレーニング施設を共有します。





EXISTING COMPANIES IN THE HILLSBORO INDUSTRIAL DISTRICT:

- | | | | |
|---|---|------------------------------|---|
| 1. Acumed | 9. Epson (Seiko Epson) | 17. Nike | 26. The Linde Group |
| 2. Adobe Systems | 10. FEI | 18. Nikon Precision | 27. TOK America (Tokyo Ohka Kogyo) |
| 3. AGC Electronics America (Asahi Glass) | 11. Genentech (Roche) | 19. Qorvo (TriQuint Semi) | 28. Tokai Carbon |
| 4. Alliance Packaging | 12. Hitachi High Technologies | 20. Reser's Fine Foods | 29. Tokyo Electron |
| 5. Applied Materials | 13. InfoMart Data Centers | 21. Rinchem | 30. Via West |
| 6. ASML | 14. Intel* | 22. Salesforce.com | 31. Yahoo! |
| 7. DeMarini - Wilson Sports | 15. Kokusai Semiconductor (Hitachi Kokusai Electric) | 23. SolarWorld | |
| 8. Dynic USA | 16. LAIKA Studios | 24. Sumitomo Electric | |
| | | 25. T5 Data Centers | |

*multiple locations

ヒルズボロ工業地区の既存企業

- ・ インテル オレゴンで一番大きな民間雇用主であり、ヒルズボロ内で事業を拡大させています。2014年9月にはワシントン郡とヒルズボロ市はインテルと戦略的投資プログラム (Strategic Investment Program – SIT) の契約を結び、固定資産税の免除と引き換えに30年をかけて1,000億ドルもの投資が期待されています。このSIP契約は以前にあったインテルとの過去15年以上にわたる260億ドルの投資結果につながった契約の追加にあたります。
- ・ ジェネンテック スイスの医薬品メーカーであるロツシュの一部門であり、Fi充填/仕上げ工場は1.25億ドルの拡張、そして製造部門の雇用を新規に100人まで増やすとの発表がありました。この無菌製造オペレーションへの投資で5年後にはヒルズボロにおけるジェネンテックの全従業員数は、500人以上に達することになります。
- ・ 2014年の秋に発表されたソーラーワールドの最新の投資は1,500万ドルの拡張プロジェクトで、ヒルズボロのソーラー産業に150メガワットの量産をソーラーパネル製造ラインに、そして100メガワットをソーラーセルラインに投入します。この投資により、200の新しい雇用が創出される予定です。

■ 用水インフラ

- ・ ポートランド・ジェネラル・エレクトリック(PGE)は、ヒルズボロ・テクノロジーパークに配置される最新のサブステーションに送電を始め、ヒルズボロ工業地帯に更なる電力供給を提供します。2,000万ドルという費用でこのサブステーションはヒルズボロのテクノロジー業界が要求する高い信頼性を満たすために建設されます。現在まで、PGEはヒルズボロの電力インフラに1億ドルもの投資を行っています。
- ・ ウィラメット川からヒルズボロに繋がる水管パイプライン計画が決まり、2026年にはヒルズボロの給水として機能する予定です。トゥアラティン・バレー水域と提携することによりコストは最初に予定していた10億ドルの投資プロジェクトの40%に収まります。
- ・ ヒルズボロはアメリカのキャリアーとの相互接続のためにある8つの“ラストマイル”キャリアーとヒルズボロにある3つの太平洋横断ケーブル局を含む大規模なファイバネットワークがあることでもその知名度を上げています。

■ 宿泊施設

- ・ タナズボーン周辺にエンバシー・スイーツとハンプトン・インが300部屋オープンします。
- ・ ブルックウッド・パークウェイの近くにあるドーソンクリーク・コーポレートパーク周辺にもマリオット・レジデンス・インが140部屋さらにオープンします。
- ・ ライトレールの横にあるオレンコステーション・プラットフォーム地区の1,200のアパートメントの建設が完成に近づいています。
- ・ ヒルズボロ南にあるリザーブヴィンヤーズゴルフクラブ近辺に市最大の新住宅地の計画が継続して進み、近い将来に2万人分の新規住宅を加えることとなります。

■ 教育

- ・ ヒルズボロの学区の成功は企業をコミュニティに集めるためには必須の条件です。ヒルズボロにはオレゴンで4番目に大きい公共学区であり、高校卒業率は2013年から2014年にかけてオレゴン州内にある6つの大規模公共学区の中でトップ80%にあたり、中退率も2番目に低い2.15%です。
- ・ 市は去年、学区の予算を支援するための130万ドルを付与しました。
- ・ ポートランドコミュニティカレッジ(PCC)はヒルズボロにもキャンパスを備えています。市は過去3年、50人のヒルズボロ高校の生徒に2年間の奨学金を提供するPCCフューチャー・コネクションプログラムに毎年10万ドル拠出しています。この生徒のほとんどが大学に進学する第1世代の大学生です。
- ・ 市はPCCと提携し、他国語を話す人々のための英語教育(ESOL)やカスタマイズされたトレーニングプログラムを従業員トレーニングプログラムとして地元ヒルズボロの企業に提供しています。
- ・ 40を超える州立および私立の大学がポートランド地域に40分以内の通学時間圏内にあります。

CONTACT

Mark Clemons
Economic Development
Director

City of Hillsboro
503-681-6177
mark.clemons@hillsboro-oregon.gov



April 2015